

随意契約結果書及び契約の内容

業務の名称	令和3年度 重信川危機管理検討業務
業務概要	本業務は、重信川の減災に係る取り組み方針に基づき、重信川流域において想定最大の氾濫時における減災対策に関する検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の氏名及び所在地	分任支出負担行為担当官 四国地方整備局 松山河川国道事務所長 中屋 正浩 松山河川国道事務所 愛媛県松山市土居田町797-2
契約年月日	令和3年8月20日
契約業者名	日本工営（株）四国支店
契約業者の住所	高松市丸の内4-4
契約金額	24,992,000円（税込み）
予定価格	24,992,000円（税込み）
落札率	100.00 %
随意契約によることとした理由	<p>本業務を遂行するためには、減災対策協議会関係機関等との洪水対応に関する情報共有に関する検討について、高度で専門的な技術が要求されることから、公平性、透明性および客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式による選定を行うものとした。</p> <p>公募により技術提案の提出を求めたところ、2社からの提出があり、これらを総合的に評価した結果、求める業務内容に合致し、最も優れた提案を行ったと認められた上記業者に特定したものである。</p> <p>よって会計法29条の3第4項及び、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、随意契約を行うものである。</p>
業務場所	松山河川国道事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和3年8月21日
履行期間（至）	令和4年3月25日
再就職の役員の数	
備考	「入札情報サービス（PPI）(http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx)にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。」